

# 日本のみかげ石産地について

中 江 勁<sup>1)</sup>

わが国日本列島は、すべていたるところに石材の産地があり、とくに「みかげ石産地」だけにしぼってみても、北は青森県から南は福岡県まで、数多くの「みかげ石」を産出している。現在の主要なみかげ石産地は、福島県の阿武隈山系、茨城県の加波山系、愛知県岡崎市近郊、さらに瀬戸内海沿岸、そして香川県は庵治地区に大別される。これらのみかげ石がわが国で墓石用材、外柵用材、建築用石材、彫刻、その他の用途に幅広く用いられている。

しかし、現状を見ると、採石条件は年々きびしくなり、銘柄によっては、だんだん採れなくなっているものもあり、今後は、さらに厳しくなることも予想される。

以下、現在わが国の石材市場で活発に流通している「みかげ石」とその主な産地と銘柄をあげて、その「石」の特長、用途、価格、採石量などを紹介する。

## 一 福島県一

### ●浮金石（うきがねいし） 閃緑岩系統

田村郡小野町の黒石山で採石されている国産黒みかげの最高級品。きめ細かく堅牢な石質と、金粉が浮いたような独特の風合いがあり、ダイヤモンドの切れもよく加工しやすい。

<用途>墓石材（石塔）99%，その他外柵，記念碑など  
<価格>山渡し 切 1万8,000円～2万4,000円  
<1989年採石量>2,400トン

### ●牡丹石（ぼたんいし） 閃緑岩系統

移ヶ岳山系から採石されている黒みかげを総称して、移黒みかげと呼んでいるが、採石される場所によって、美山石（牡丹石）と石沢石（小牡丹石）の2銘柄に分けられる。その名の通り牡丹のような紋様があり、小牡丹はその紋様が小さい。また小牡丹は糠目、小目松葉などに分けられる。ともに国産黒みかげの最高級品。

<用途>墓石材（石塔）80%，建築材20%  
<価格>山渡し 切 特級2万円～2万5,000円  
<1989年採石量>1,600トン

### ●青葉みかげ（あおばみかげ） 花崗岩系統・白系

人気、出荷量からいっても、福島県を代表する銘柄の一つ。中目と小目の2種類があり、品質が安定していて、青味を帯びた色調、切りの良さ、つや出し、つや持ちの良さで人気が高い。

<用途>墓石材（外柵，石塔）90%，建築材10%  
<価格>山渡し 切 4,000円  
<1989年採石量>1万4,400トン

### ●高太石（こうたいいし） 花崗岩系統・白系

伊達郡川俣町山木屋国有林で採石されている青葉系の石。黒玉が少なく、青味が深いのが特長。

<用途>墓石材（外柵，石塔）100%  
<価格>山渡し 切 3,800円～4,200円  
<1989年採石量>6,000トン

### ●滝根みかげ（たきねみかげ） 花崗岩系統・白系

1銘柄1社としては飛び抜けた生産量で榊フタバが採掘している。同じ価格帯の白みかげ中目に比べ、吸水率が低く、鉄分が少ないためサビが出にくい。石目も揃いやすい。埋蔵量は豊富で長期安定供給が見込まれている。

<用途>墓石材（石塔，外柵）80%，建築材（貼石，敷石）  
<価格>山渡し 切 3,000円～5,000円  
<1989年採石量>2万4,000トン

### ●和田山石（わだやまいし） 花崗岩系統・白系

いわき市の北西部、川前町付近の山で採られている。青葉みかげ、滝根みかげと並んで採石量が多く、福島県を代表する銘柄の1つ。中目石でムラがなく、品質が一定している。

<用途>墓石材（外柵）が主体。建築材，記念碑など  
<価格>山渡し 切 3,000円  
<1989年採石量>6,400トン

### ●早渡石（はやわたりいし） 花崗岩系統・白系

田村郡小野町早渡で採石されているところから早渡石と呼ばれている。白みかげは小目で、やや青味がかったものが特長。

<用途>墓石材，その他外柵，記念碑，彫刻もの

1) 榊石文社「月刊石材」主幹：〒101 東京都千代田区神田多町2-9 日計ビル

キーワード：みかげ石，花崗岩，石材市場，石材産地，採石量，価格

<価格>山渡し 切 6,000円～8,000円

<1989年採石量>2,400トン

●吾妻みかげ (あずまみかげ) 花崗岩系統・白系

伊達郡梁川町近くの山から採掘されている白みかげ。福島県産花崗岩白系統では最高級品。1級品と2級品があり、1級品でも細目と中目に分けられる。

<用途>墓石材 (石塔) 100%

<価格>山渡し 切 1万6,000円

<1989年採石量>1,200トン

●天光石 (てんこうせき) 花崗岩系統・白系

芝山系の石で、福島産地で注目を集めている白みかげの中目石。色は青灰色。堅牢で吸水率が極めて低く、鉄サビは皆無、黒玉が少ないことなどが特長。大島石に似ているので、全出荷量の90%が京阪神地区の加工業者に販売されている。

<用途>墓石材 (石塔) 100%

<価格>山渡し 切 9,000円

<1989年採石量>1万2,000トン (廃石利用)

<製品>碎石・砕砂

<生産量>360,000m<sup>3</sup>/年 (天栄ゼオライト)

●三宝石 (さんぼうせき) 花崗岩系統・白系

東白川郡古殿町・山上地区で採石される。小目、糠目の2種類あり、石質が硬く、極めて吸水率が低い。黒玉が少なく目が揃っているというのも特長。

<用途>墓石 (石塔)、彫刻もの、記念碑 現在採石中止

●白馬みかげ (はくばみかげ) 花崗岩系統・白系

双葉郡浪江町・白馬山で採掘されている。県内に同質の石はほかにない。石質が硬く吸水率が低い、つやがとばないという特長がある。

<用途>墓石 (外柵) 材が主体、一部は建築材

<価格>山渡し 切 4,000円

<1989年採石量>5,000トン

●津島石 (つしまいし) 花崗岩系統・白系

双葉郡浪江町津島で採石されている。採掘を開始してから20年以上。埋蔵量は未だ豊富である。

<用途>墓石材 (外柵)

<価格>山渡し 切 3,200円

<1989年採石量>2,500トン

●花塚みかげ (はなづかみかげ) 花崗岩系統・白系

相馬郡飯館村花塚山一帯で採掘されている。荒目と中目の2種類あり、埋蔵量は豊富で品質が安定している。加工も容易である。

<用途>墓石材 (外柵) 主体

<価格>山渡し 切 3,800円

<1989年採石量>8,000トン

●八光石 (はっこうせき) 花崗岩系統・白系

相馬郡飯館村付近の山で採掘されている。石質は荒目で角持ちが良く、つやがよく出る。

<用途>墓石材 (外柵) が中心

<価格>山渡し 切 2,800円

<1989年採石量>5,600トン

●黒森みかげ (くろもりみかげ) 花崗岩系統・白系

田村郡小野町黒森で採掘されている。石質は青小目。切削しやすく光沢が良いのが特長。現在原石75%、製品25%の比率で出荷されている。

<用途>墓石材 (石塔80%、外柵20%)

<価格>山渡し 切 4,000円

<1989年採石量>3,840トン

●諏訪みかげ (すわみかげ) 花崗岩系統・白系

石川郡玉川村石尊山で採石される中目石。面切が多く切れ、加工しやすいのが特長。

<用途>墓石材 (外柵) 現在採石中止

●新北木石 (しんきたぎいし) 花崗岩系統・白系

相馬郡飯館村白石で採掘されている中目石。トラや黒玉がなく、赤目が入っている。石質が岡山県の北木石に似ており、加工しやすい。100%自社工場加工、製品で出荷しており、原石では出荷しない。

<用途>墓石材 (石塔、外柵)

<1989年採掘石量>1,800トン

●東山みかげ (ひがしやまみかげ)・東光石 (とうこうせき)

花崗岩系統・白系

須賀川市小倉地区で採石されている。中目と小目の2種類あり、黒玉、色ムラがないのが特長。

<用途>墓石材 (外柵) 主体。その他記念碑、鳥居など

<価格>山渡し 切 3,000円

<1989年採石量>9,600トン

●初森石 (はつもりいし) 花崗岩系統・白系

安達郡岩代町初森で採石されている、細目の良質な材。やや青味がかかった白い色調をもっている。

<用途>墓石材主体

<価格>山渡し 切 乱尺4,000円～4,500円

長尺 4,400円～ 小割り 4,500円～5,000円

<1989年採石量>6,800トン

●都石 (みやこいし) 花崗岩系統・白系

田村郡都路村で採石されているところから「都石」と名付けられた新しい石。石質が岡山県の北木石細目に似ている。長尺物、大材物の採掘が可能である。

<用途>墓石が主体。他に外柵、鳥居、建築材 (門柱、延石) など

<価格>山渡し 切 3,500円

<1989年採石量>4,000トン

●桜みかげ (さくらみかげ) 花崗岩系統・紅系

双葉郡川内村にある古熊山で採石される。小目と中目の2種類があり、その名の通り、桜色に輝く深い趣きをもった石である。

<用途>墓石材(石塔, 外柵), 建築材(マントルピースなどにも好まれる) 現在採石中止

●いわき桜みかげ(いわきさくらみかげ)

花崗岩系統・紅系

いわき市小川町高崎山地区で採石されている。薄色, 中間色, 濃色の3種類の色目がある。

<用途>墓石材(外柵, 石塔), 土木材(捨割石)

<価格>山渡し 切 6,000円

<1989年採石量>600トン, 捨石5万トン

一茨城県一

●稲田みかげ(いなだみかげ)

花崗岩系統・白系

笠間市稲田にある通称石切山脈と呼ばれている地区を中心に, 東西8km, 南北6kmにわたる山地一帯で採石されている。素面の美しさ, 磨き上がりの光沢, 石質の硬さ, 加工性に富んでいることなどが特長。出荷比率は原石30%, 製品70%(墓石50%, 建築用50%)。

<価格>土場渡し 切 6,500円

<1989年採石量>16万7,989トン

●羽黒みかげ(はぐろみかげ)

花崗岩系統

羽黒みかげと総称されているが, 採石される山によって石質はかなり異なる。稲田みかげが採られている石切山脈に連なる羽黒地区から産出する石は, 稲田石とほとんど同質の大目石。真壁みかげが採られている加波山の裏側の上城山<sup>かみしろ</sup>から産出する石は中・糠目石である。糠目には青糠目と白糠目とがある。採石量からみると大目石が圧倒的に多い。

<用途>ほとんどが墓石材(石塔, 外柵)

<価格>羽黒駅渡し 切

青糠目 特級 5万5,000円

1級 3万7,000円

白糠目 1級 8,400円~1万2,000円

中目 7,000円 大目 6,500円~

<1989年採石量>2万7,110トン(青糠目5,966トン, 白糠目, 白小目の合計860でトン, 大目1万5,970トン, 中目4,314トン)

●真壁みかげ(まかべみかげ)

花崗岩系統

筑波山塊の加波山・足尾山を中心とする南北18km, 東西44kmにおよぶ山地一帯から採石されている。中目, 小目の2種類があり, 美しい光沢をもち, 加工しやすいのが特長。

<用途>墓石材が主体, 他に高級建築材, 土木・造園用材, 彫刻物(灯籠, 美術工芸品)

<価格>土場渡し 切

青小目 1万3,000円 小目 9,500円

中目 9,500円

<1989年採石量>10万トン

一群馬県一

●沢入りみかげ(そうりみかげ) = 渡良瀬みかげ(わたらせみかげ)・足尾みかげ(あしおみかげ)

花崗岩系統・白系

群馬県勢多郡沢入地区から採石されていたところから沢入りみかげの名で呼ばれているが, 現在では草木地区まで丁場が広がっている。

黒雲母花崗岩で, 石質は緻密。白色の中・荒目。

<用途>墓石(外柵)80%。他に石塔, 鳥居, 土木・建築材(台石, 飛石), ビンチン板など

<価格>都内渡し 切 3,500円

<1989年採石量・出荷額>1,200トン

一山梨県一

●甲州鞍馬石(こうしゅうくらまいし)

花崗岩系統

東山梨郡大和村徳波地区の沢などで採掘されている。京都の鞍馬石に似た石で, 玉ねぎ状石理が表れ, 鉄サビ色が全面をおおっている。このアメ色に似た色が全面をおおる。この色が雅味に富んでいるとして珍重される。

<用途>造園材(飛石, 沓脱石), 彫刻もの(石灯笼)など

<価格>山渡し

飛石 1枚 2,300円

沓脱石 (10切未満) 切 6,000円~

(10切以上) 切 8,000~1万円

<1989年採石量>6,000トン

●塩山みかげ(えんざんみかげ) = 甲州みかげ(こうしゅうみかげ)

花崗岩系統

中央本線塩山駅の北東・大菩薩峠付近一帯から採石される。花崗閃緑岩に属する深成岩。石英, 黒雲母ともに結晶が少なく, 色調は白が多い。節理が発達し, 長材が採れる。

<用途>墓石材(石塔, 外柵)45%, 建築・土木材(間知石など)55%

<価格>山渡し 切 1級 3,300円 2級 3,000円

3級 2,500円 間知石(1個)550円

<1989年採石量>3万トン

一新潟県一

●草木みかげ(くそうずみかげ)

花崗岩系統

北蒲原郡安田町草木で採石されている。石質は中粒で硬質。濃赤色の長石を含んでいるため美しい淡紅色をしている。色目がそろったものは量が少ないといった悩みがある。

<用途>土木・建築材(割栗石, 間知石)80%, 墓石材20%

<価格>土場渡し 切 9,600円

<1989年採石量>1万8,000トン

—岐阜県—

●恵那みかげ (えなみかげ)=蛭川みかげ (ひるかわみかげ)  
花崗岩系統

恵那郡蛭川村で採石されている花崗岩。白みかげと濃淡模様のあるサビ石とがある。白みかげは中目を中心に、小目、荒目があり、やわらかい色合いと美しい光沢、長尺のものが多く採れるなどが特長。サビ石は北木石と共に、その独特の趣きが珍重されている。

<用途>中目…鳥居 (全国の需要の50%を供給)、玉垣石、割肌石。小目…墓石材 (外柵他)、仏石。荒目…土木・建築材 (貼石、積石)、サビ石…造園土木建築材 (貼石、積石) 記念碑他

<価格>山渡し 切

白中目石 1級 3,600円 2級 3,000円

サビ石 1級 4,000円 2級 3,500円

<1989年採石量>3万トン

●木曾石 (きそいし)=蛭川山石 (ひるかわやまいし)

恵那郡福岡町と蛭川村の一部で産出する。自然石のものと素朴さや淡い色合い、表面に苔が生えやすいといった特長がある。

<用途>庭石材、土木・建築材 (貼石、積石)

<価格>山渡し トン

景石 12,000円 ゴロタ石 9,000円

<1989年採石量>3万トン

—愛知県—

●大川石 (おおかわいし)・夏山石 (なつやまいし)  
花崗岩系統

額田郡額田町大川、夏山付近で採石されている白系中目。石質は柔らかく、ねばりがあり加工しやすい。

<用途>彫刻もの (灯籠、塔類) 主体。大材は建築材

<価格>山渡し 切 5,000円～

<1989年採石量>7,000トン

●藤岡みかげ (ふじおかみかげ)・拳母みかげ (こころみかげ)  
花崗岩系統

藤岡みかげは主に西加茂郡藤岡町、拳母みかげは豊田市拳母で採石されている。両者とも同質の花崗岩白系荒目石で、茨城産の稲田石に似ている。

<用途>墓石材 (外柵、玉垣)、建築・造園・土木材

<価格>山渡し 切 藤岡みかげ 4,000円

<1989年採石量>1万トン

●鍋田石 (なべたいし) 花崗岩系統  
徳川家発祥の地・豊田市松平町鍋田から産出する。細目石で、青味の濃い色調をもっている。採石量が少なく、自営店舗で加工・販売されている程度。

<用途>高級墓石材

<価格>山渡し 切 1万5,000円～2万円

<1989年採石量>1,200トン

●牛岩石 (うしいわいし)・小呂石 (おろいし)・吉祥石 (きっしょうせき) 花崗岩系統

岡崎市の中心部から1キロ離れた箱柳町 (牛岩石)、小呂町 (小呂岩)、真伝町 (吉祥石) から採石されている。三州みかげとも呼ばれる。石質は目が細かく、灰色をした黒・白雲母花崗岩。

<用途>高級墓石材主体。他に記念碑材、彫刻もの (灯籠)

<価格>牛岩石 山渡し 切 6万5,000円

<1989年採石量>150トン (牛岩石)

●宇寿石 (うすいし) 花崗岩系統  
岡崎市滝町および米河内地区で採石されている白みかげ。

<用途>墓石材 (外柵)、建築・土木材 (敷石他)、彫刻もの (灯籠)

<価格>山渡し 切 4,000円～5,000円

●稲武石 (いなぶいし) 花崗岩系統  
北設楽郡稲武町で採石されている青味の濃い中目石。

<用途>高級墓石材

<価格>山渡し 切 1万円～1万5,000円

●花沢石 (はなざわいし) 花崗岩系統  
東加茂郡下山村字花沢地区で採石されている中目石。石質は硬く、ムラがなくつや出しが良い、加工しやすいなどの特長をもっている。

<用途>墓石材、彫刻もの (仏像、灯籠)

<価格>山渡し 切 8,500円～

—京都府—

●鞍馬石 (くらまいし) 花崗閃緑岩-石英閃緑岩  
京都市左京区、鞍馬の里より北の山中から、採掘、採取されている石で、肌の色は濃い茶褐色をしている。これは、この地方の石に含まれる硫化鉄が溶け込み、石肌を染めあげたもので、割肌等の内部は、美しい御影石の光沢を有する。鞍馬石は、庭石として庭の品格を高めると言われ、全国的に知られている。

<用途>沓脱石、飛石、蹲踞、踏越石、踏分石、野燈籠、役石、柱石、彫刻もの

<価格>単品にて出来、不出来で、色々

<1989年採石量>2,200トン

—大阪府—

●能勢みかげ (のせみかげ) 花崗閃緑岩系統  
豊能郡豊能町切畑で玉石状で産出する関西の代表的黒みかげ石。しなやかで割れにくい石質をもち、重く、研磨によるつや出し効果が大きい。

<用途>墓石材・記念碑材65%, 石材20%, 建築材(貼石など)15%

<価格>土場渡し 切 荒石 1万6,000円  
加工もの 3万1,000円~4万1,000円

<1989年採石量>1万5,000トン

—兵庫県—

●家島石(いえしまいし) 花崗岩系統・安山岩系  
瀬戸内海の家島諸島のうち男鹿島および西島で採石されている石を総称して家島石と呼んでいる。男鹿産の花崗岩は茶系で石質は硬くねばりがある。安山岩は大部分が西島産で、青味をおび石質は硬く碎石に向いている。

<用途>土木材(護岸用・埋立用捨石)100%

<価格>現場渡し m<sup>3</sup>  
被覆石 2,400円 大石 1,500円 中・小石 1,280円  
上礫 650円 礫 500円 砂礫 405円 土砂 410円

<1989年採石量>捨石 230万6,335m<sup>3</sup>  
礫石 477万7,724m<sup>3</sup>, 土砂 317万3,330m<sup>3</sup>

—岡山県—

●北木石(きたぎいし) 花崗岩系統  
笠岡港の南15km, 周囲16kmの花崗岩からなる北木島で採石されている。我が国の代表的銘柄の一つで、白色を主に赤味を帯びた細目石, 赤サビ色をした北木鏽石とがある。石質は硬く, 変色しにくい。なお白系のみかげ石は, 石質が均一で大材が採れる。赤色系には, 北木鏽石と呼ばれているものから桜色に近い石まで, 色調に濃淡があり, いずれも美しい。

<用途>墓石・石碑・鳥居材主体。他に建築材

<価格>山渡し 才(10才未満)

瀬戸細目…注文 7,500円 乱尺 6,500円  
北木白 上注文 6,500円 上乱尺 5,000円  
中注文 6,000円 中乱尺 4,500円  
挽材 6,000円 延石 4,500円  
鏽石 上7,500円 中5,000円

<1989年採石量>10万トン

●万成石(まんなりいし) 花崗岩系統  
岡山市万成町内で採掘されている。石質は非常に緻密で硬質。中粒~粗粒まであり, 色調は長石が大きく独特の淡紅色。万成石の中でも色合いの良いものを特に龍王石と呼んでいる。万成石よりも若干赤色が濃い。大材も採れる。

<用途>墓石・建築材(貼石, 敷石, 台座, 造園用)が主体, 他に記念碑など

<価格>山渡し 切 万成石 9,000円 龍王石10,000円  
<1989年採石量>2万5,000トン~2万6,000トン

●矢掛石(やがけいし) 花崗岩系統・閃緑岩系統

小田郡矢掛町産出の石を総称してこう呼ぶが, 実際には東川面<sup>ひがしかわも</sup>で採れる青みかげ(閃緑岩)と内田で採れる白みかげ(花崗岩), さらに現在は隣の美星町<sup>みせいちょう</sup>で少量採られている庭石(斑縞岩)の3種類がある。

青みかげは硬くねばりがあり, きめ細かい。色は青みをおびた黒色で, 磨くと美しい光沢が出る。細工は難しい。白みかげも石質が硬く, つやの出がよいが, 目は荒い。鉄分がないためサビが出ず, 変色しない。

<用途>青みかげ 墓石材85%, 残りは建築材(玄関の土間, 腰板, カウンターなど)他。白みかげ 建築・土木材(玉垣, 石垣, 階段など外構工事)

<価格>山渡し 切

青みかげ 1万4,000円 白みかげ 3,000円~3,300円  
<1989年採石量>青みかげ 3,000トン 白みかげ 3,500トン

●白石島みかげ(しらいしじまみかげ) 花崗岩系統  
笠岡港の沖合12kmの所にある白石島で採石されている。赤手と白手の2種類があり, 石質は共に硬く, 変色しない。赤みかげの場合, 石層により赤味の濃淡があり, 濃いものを鬼赤(サビ石)と呼び上質とされている。最近需要が多い。

<用途>建築・土木材(貼石, 展石, 栗石, 捨石など)

<価格>白石島渡し 切

鬼赤 建築用 7,000円  
墓石(石塔用) 1万円~1万2,000円  
白手 特上 8,500円 1等 7,000円 2等 5,500円  
鏽石 ケン千石 1コ720円~ 雑石 1コ350円~

<1989年採石量>1万1,000トン

—広島県—

●赤坂石(あかさかいし) 花崗岩系統  
福山市赤坂町一帯は, 倉橋島と並ぶ広島県の主要花崗岩産地である。白系の小目石が主体だが, 淡紅色の中目石も採石されている。

<用途>墓石材, 建築材(貼石など内, 外装用)

<価格>山渡し 切 4,500円

<1989年採石量>1,800トン

●議院石(ぎいんせき) 花崗岩系統  
国会議事堂, 衆・参議院議員会館に大量に用いられたことからこの名がある。安芸郡の倉橋島東端にある岩山から採石されている黒雲母花崗岩で, 紅色の長石を含む中目石。桜みかげと呼ばれる通り, 色調は淡紅色で, 濃淡のバランスが美しい。

<用途>建築・土木材(貼石, 敷石, 間知石)95%, 他に墓石材など

<価格>土場渡し 切 4,000円

<1989年採石量>3,200トン(間知石を除く)

●尾立石（おだちいし） 花崗岩系統  
倉橋島の宮ノ浦で採石されている。石質は議院石と同じだがやや粗目の中目白みかげ石、桜みかげ石。硬質で変色しないのが特長。

<用途>装飾建築材（貼石、敷石）70%，土木材（間知石、橋のらんかん）15%，他に捨石、墓石

<価格>土場渡し 切 3,500円

<1989年採石量>1万トン

#### —山口県—

●徳山石（とくやまいし） 花崗岩系統  
徳山市の沖合、周囲12kmの花崗岩から成る黒髪島で採石されている。石質は粗目が主体。硬くて耐久性に富み、鉄分が少なく、サビが出ないのが特長。長物、大材も採れる。色は青味がかったグレー。

<用途>建築・土木材（敷石、階段、縁石、門柱、間知石、護岸用捨石）、記念碑、鳥居、彫刻もの（灯籠）墓石材など

<価格>土場渡し 切 1級品 7,700円

<1989年採石量>20万トン

#### —香川県—

●庵治石（あじいし） 花崗岩系統  
高松市の東部にある五剣山の北側の半島と、これに隣接する木田郡庵治町および牟礼町一帯の山から採掘されている細粒黒雲母花崗岩。細目と中目の2種類があり、青味を帯びた石目に鱗状のかすかな紋様が浮かぶ。最高級の墓石材として全国に知られている。

<用途>墓石材80%，彫刻もの（墓前灯籠、庭灯籠、仏像他）

<価格>現場渡し 切

細目 超特 6万5,000円～ 特 5万5,000円～  
並 4万円～

中目 上 2万円～ 中 1万5,000円

<1989年採石量・生産量>1万1,000トン

●小豆島石（しょうどしまいし） 花崗岩系統  
瀬戸内海に浮かぶ小豆島は156km<sup>2</sup>の面積を持ち、地質は主に花崗岩から成り立っている。この島の北東部で採石されているのが小豆島石である。茨城産の稲田石によく似た荒目石で変色しない、光沢がある、加工しやすいなどが特長。

<用途>建築・土木材（延石、敷石、段石、港湾埋立て用捨石）、墓石材（外柵）

<価格>土場渡し 切 建築用 3,500円

<1989年採石量>320万トン

●青木石（あおきいし） 花崗岩系統  
丸亀市広島町で採石されている。香川県では庵治と並

ぶ花崗岩の産地である。石質は中目。庵治の中目より雲母がこまかく硬い。色調は青系でその濃さにより黒口、青口、白口に分かれる。

<用途>高級墓石材（石塔）、他に建築・土木材（貼石、間知石）

<価格>浜渡し 切

特等品 1万5,000円 上等品 1万3,000円

並等品 1万1,000円

<1989年採石量>19万トン（内、高級墓石材1万6,000トン）

#### —愛媛県—

●大島石（おおしまいし） 花崗岩系統  
今治市からフェリー25分、面積45km<sup>2</sup>の大島は、国内の代表的花崗岩産地である。青味を帯びた白みかげで、石質は細粒で硬い。つや持ちが良く、変色しないという特長をもっている。

<用途>高級墓石材98%以上。現地加工品として、捨石を利用した各種石製品（門柱、記念碑、敷石、貼石、マンホールピース、飛石、庭石、美術工芸品など）がある

<価格>山渡し 切 細目特級 3万円以上

細目 2万5,000円以上 中目 8,000円以上

荒目 5,000円以上 割石上 800円以上

割石並 500円以上

<1989年採石量・生産額>約2万5,000トン

#### —福岡県—

●内垣石（うちがきいし） 花崗岩系統  
京都府犀川町内垣の山から採石されている九州を代表する銘柄の一つ。石質は硬い。きめ細かく、磨くと光沢がよくつや持ちする。色は青味を帯びたグレー。

<用途>100%高級墓石材（下台、上台）

<価格>山渡し 切 1万2,500円

<1989年採石量>1万8,000～2万4,000トン

#### —佐賀県—

●鍋島みかげ（なべしまみかげ）=天山みかげ（てんざんみかげ） 花崗岩系統  
唐津市に近い山から採石されている花崗岩の中目石。石質は非常に硬く、色は青味がかかっている。

<用途>墓石材80%，建築材（貼石）

<価格>山渡し 切 1級 1万円 2級 8,500円

<1989年採石量>6,000トン

---

NAKAE Kei (1991): Granite quarries in Japan.

<受付：1991年4月10日>